

# 第6号

発行日：平成23年1月1日

— 発 行 者 —

(社)宍粟市シルバー人材センター

宍粟市山崎町鹿沢78番地7  
TEL 0790-63-2029  
FAX 0790-63-2039  
E-mail s-silver@bird.ocn.ne.jp  
URL <http://www3.ocn.ne.jp/~sisosiru>



# シルバー しそう



御形神社



全国統一スローガン

「気のゆるみ 慣れと油断が 事故のもと」



## 年頭のご挨拶

(社) 宍粟市シルバー人材センター

理事 大部 正勝



新年明けましておめでとつ御座います。

会員の皆様、並びに当(社)宍粟市シルバー人材センターの事業に対し、ご協力とご支援を賜っております関係事業所、又、関係各位にはお健やかに新年をお迎えになられたことと心よりお祝い申し上げます。

昨年は、大きな台風の襲来による被害こそ有りませんでした。近年まれに見る猛暑続きで、真夏日や熱帯夜の連続で、会員の皆様方は炎天下での草刈りや庭木の剪定、工事現場での作業等、大変なご苦勞であったと推察いたします。

本当にご苦勞さまでした。

もともと、シルバー人材センターの事業の本質は、それぞれの人たちが生活の中で定年を迎え、第一線を退き、過去に於いて習得したり学び得た技術や知識を、地元の地域に「第二の人生の生き甲斐を求め、還元と奉仕の精神を目指す」として設立された事業ですが、全国各地のシルバー人材センターの会員による活動は、一部では自分の家庭と生活を守るための手段となりつつあると、昨年の新聞でも報道されておりました。

国の定める一般労働者派遣法の改定により、同一事業所への長期派遣労働は禁止されましたが、宍粟市に於いても同じような傾向に有るのではないかと思います。

しかし、急速に高齢化の進むこの地域でのシルバー人材センターへの期待と要望は、今後益々増加していくものと予想されます。元気で仕事を行うためには健康が第一です。作業手順を守り、保護具・安全用具は必ず着用し、自分の身体は自分で守り、事故や怪我の無いよう心がけながら一年を過ごしたいものです。

今年卯年です。ホップ、ステップ、ジャンプ、大きく明日に向かって飛び出しましょう。



# シルバー人材センターで働く会員のマナー

高齢者の働く場に欠かせないのがマナーです。

皆さんは、現役時代に会社や各種団体あるいは公務員など、さまざまな場で活躍されてきました。当時を振り返ってみますと上司や部下、同僚といった組織の関係者をはじめ、取引先や地域住民など、多くの人たちと協力しあって仕事を進めてこられたと思います。

現役をリタイヤされシルバー人材センターに入会された会員の皆様、センターはご承知のように請負で働く場合が中心であり、その場合「雇用関係でなく、誰からも指揮命令を受けることなく、自分の責任で、共働・共助の仕組みの中で仕事をされる組織」です。

そこでもし、自分一人が最低限のルールを守っていればよいと思っていまませんか？ そう思っておられたら、それは間違いです。常に周りに心配りをし、そして目に見える形でそれを表すことが大事です。長い人生の経験者らしく尊敬と優しさを持って表現することが大切です。このことは、人間関係を大切にして発注者・市民の皆様との信頼関係を築くことになります。

年齢を重ねられた会員の皆様、その年齢に相応しいマナーで周囲に接することは、きっと大きな信頼を得られることだと思います。



## 安全就業について

当センターでは、安全・適正就業委員会を中心に事故ゼロを目指していますが、なかなか事故は減りません。会員一人ひとりが安全就業の心得を遵守することが必要です。

全国統一スローガンになっている、「気のゆるみ、慣れと油断が事故のもと」で示されているマナー化への対応、「自分自身は自分で守る」、ヒヤリハット体験の共有、決して曖昧にしない反省と改善が必要です。

一瞬の気のゆるみで事故は発生します。事故の原因は九〇%以上が不安全行動に関係していると言われています。その要因は「大丈夫だと思った」から。老いの人生、老いるとは動作が鈍くなる。気持ち次第にマイナス志向になる。体力・視力・忍耐力が今までのように行かなくなると老いを感じるのではないのでしょうか。

過去を生かせる人生すべてを継承するのではなく、気持ちを切り替えることだと思えます。

健康で生きがいのある生活で、社会に少しでも役立つことが出来れば人生最高です。





当センターでは、安全・適正就業委員会を中心に事故ゼロを目指してまいりましたが、依然として事故が発生しています。

平成二十一年度は傷害事故が十一件（内、重篤事故〇件）、損害賠償事故が五件の発生、平成二十二年（四月～十一月末現在）は傷害事故が八件、（重篤事故二件）、損害賠償事故が二件発生しています。

会員のみなさん、何よりも安全就業が第一です。

次の心得を参考にして安全就業に努めましょう。

# 会員のみなさん 安全就業、安全運転に努めましょう

## 安全就業の心得 ★みんなで守ろう10カ条

- 1 **健康管理**に留意し、常に健康な状態で就業しましょう  

- 2 仕事の前日は**十分に睡眠**をとりましょう  

- 3 服装・履物・保護具は**仕事に適した**ものを着用しましょう  

- 4 仕事を始める前には**準備運動**をしましょう  

- 5 保護具や器具類は使用する前に**必ず点検**しましょう  

- 6 加齢による**身体の機能低下**を十分認識し、**無理をしない**ようにしましょう  

- 7 仕事をするときには急いんだり、あわてたりせず、**安全第一**を心がけましょう  

- 8 就業の場は常に**整理整頓**を心がけましょう  

- 9 共同で仕事をするときには**合図・連絡を正確**に行ないましょう  

- 10 行き帰りも仕事のうち、**交通事故に遭わない**ようにしましょう  


## 交通安全重点項目

- ★反射神経の低下を意識しよう
- ★飲酒運転は絶対しない
- ★シートベルト着用の習慣づけ
- ★スピードの減速と早めの点灯
- ★確実な一旦停止
- ★自転車の交通安全



## 11月末での比較

事故区分	平成21年度	平成22年度
傷害保険件数	11件	8件
賠償事故件数	5件	2件
合計	16件	10件



# 活動報告

## 庭木剪定講習会

日時 平成22年8月24日～25日

場所 宍粟市立山崎南中学校

出席者 32名

### 講習内容

剪定についての注意点を座学講習で受け、その後、実技の講習を受けました。本格的な剪定技術の習得には多くの時間が必要であると痛感しましたが、参加者が将来、センターの剪定作業に就業できる日が来ることを期待しています。



## ボランティア活動

### 実施日

平成22年10月26日

波賀事業所／B&G海洋センター周辺 24名参加

平成22年10月26日

山崎事業所／最上山公園周辺 37名参加

平成22年10月21日

一宮事業所／一宮保健センター周辺 25名参加

平成22年10月20日

千種事業所／エーガイヤちくさ周辺 41名参加

総参加人員127名で周辺の清掃活動を実施しました。

市民の皆様から「シルバーの皆さん、ご苦労さま、お疲れさま」と感謝とねぎらいの声を聞くことが出来ました。参加された会員さま、本当にご苦労さまでした。

今後もこのような活動を続けてまいりますので積極的なご参加をお願いします。



## 次回予告

独自事業の紹介については、次号にて掲載する予定です。



## 会員のひろば



一宮事業所

西山 茂

### 『人との出会いを大切に』

今年は何年にもない酷暑が続き、そして短い秋が去り、早くも寒い季節がやって参りました。皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。

私もシルバー人材センターに入会させていただき、十一ヶ月が経とうとしています。

定年退職して、何もすることがなく日々を送っておりましたが、一宮事業所の所長さんに声をかけて頂き、充実した毎日を送っております。

作業の内容は、草刈、ペンキ塗り、清掃、宿直、送迎等、多岐に亘っております。

前職は技術関係の仕事に携わっており専門職でしたが、現在は色々な作業にかかわり、毎日を楽しく過ごしております。

何よりも喜ばしいことは、人との出会いです。今まで、人と接するということは限られていましたが、色々な地域に出向き、多くの人との出会いがあり、驚愕があり、感動があり、たいへん勉強になります。

人の心のやさしきこと、人の心のあたたかきこと、今さらながら感銘致しました。

今までは利潤ばかりの追求でしたが、今後はボランティア精神に重きを置き活動したいと思えます。

シルバー人材センター職員、会員の皆様には色々とお世話になりますが、宜しくお願い致します。



波賀事業所

森本 秀子

### 『ハガジエンヌ』

私は去年の四月に、退職と同時に声をかけていただきシルバーの会員になりました。

今は週に数回、波賀市民局の用務の仕事をしていただいています。「おはようございます」の挨拶で一日が始まり、業務が終了する頃には、心地良い疲労感と共に今日も元気で働けた事に感謝しています。

昨年の夏にボランティア活動で、波賀B&Gの除草作業があり参加させていただきました。同じ町内にながら話す機会が無かった人達とも草むきをしながら親しく交流が出来て、楽しい半日でした。

秋になり、女性会員一〇人で安全運転の「チャレンジャー」に挑戦しました。

チーム名は事務所の方につけて頂いた『ハガジエンヌ』という素敵な名前です。私達の仕事はいつも現地集合なので、車の運転はどうしても必要です。一人一人の心の緩みがほかの人達に迷惑がかかってはいけないと思い、気を引き締めての毎日でした。

職場まで片道十五キロ程の道のりは、春は木々の芽吹きの色、夏は音水湖に写る新緑、山が色とりどりの衣をまとった秋と、自然の彩りを楽しめますが冬は大変です。市内でも一番北部の方なので、道路の積雪、凍結には、ハンドルを持つ手はいつも緊張状態です。

一〇〇日が無事終わり、全員の無事故、無違反が確認された時は、安心感と達成感でホッとしました。

年を重ねることに鈍くなっていく私の頭脳と身体能力です。その事を自覚しつつ毎日が「チャレンジャー」の気持ちを心の中に持って慎重な運転を心がけ、健康で仕事を続けていけるように頑張りたいと思っています。

これからも宜しくお願い致します。



山崎事業所

志水 信也

### 『箒と雑巾を持つ心を忘れずに』

「お元気ですか」と印刷された賀状に書かれた文字は昨年までだった。

平等に与えられた歳なのに：年々崩れていく友担。「輝かしい新春をお迎えのことと思います」と言われた頃をなつかしく顧みるようになりました。

「仕事がなかったら箒と雑巾を持って」と教えられた三十年前の職場での言葉。そう、あの頃も就職難だった。現今のように。しかし状況は違う！復興を前にした建設的な社会と、口に戸を立てたいような飽満社会の違いたと思います。

自分の能力も知らないで良い会社、良い仕事というのは虫がよすぎる話です。

キツイ、キタナイ等いわゆる三Kの仕事ならいつの時代になってもあると思います。

奉仕の精神、思い遣りのある心、感謝の気持ちが必要な社会になったのは悲しい。

定年退職後、第二の職場で七年間勤め、そして現在お世話になっているのがシルバー人材センターです。入会した年の初仕事はカソリンスタンドでした。ここでは接客のむずかしさを学びました。これまでの職場

と違い、一見簡単そうに思いましたが、個性が違う顧客の対応は体験しないと、小さい気遣い、大きいストレスなどわかりません。

次は大勢でする農作業。この疲れは事務系一筋に半世紀過ごした私には、辛い仕事の一つです。会員の皆さんも「よーいどん」と競うように始める仕事は「カメさんありうさぎさんあり」で一番辛いのではないかと思います。半面、今まで挨拶もしていなかった人との交流ができて世間が広くなった気がするのは、私だけではないと思います。

人材センター事務局で仕事の配分をして下さる方々の毎日のご苦労は、縁の下の力もちで、適材適所への対応、事故トラブルがないよう念じながら、気の休まることのない辛い仕事と認識しております。

会員の皆さん、仕事を申し込んで下さる方々に、よかったです喜んでもらえるよう奉仕の心、感謝の気持ちを念頭に、安全就業・自己責任を合言葉に、自分の健康を保持しながら今年も頑張りましょう。  
 箒と雑巾を持つ心を忘れずに！



千種事業所  
阿曾 寅治

『独り言』

皆さんこんにちは、今日は私の独り言を聞いてください。

昨年の六月にシルバー人材センターに入会して、早くも一年半になりました。現在シルバーの仕事として、某会社の従業員の送迎の運転手をさせてもらっています。

最初の一週間は緊張の毎日でしたが、徐々に慣れて

作業風景の紹介

豆の草とり【山崎事業所】



青空市【千種事業所】



シルバー農園での収穫【千種事業所】



草履づくり【波賀事業所】



楽しい仕事だと思いながら一ヶ月が過ぎ、乗客の様子を覗くと、疲れたせいもあり目をつむってくつろいで乗っておられるようで安心しました。しかし、一億や二億の命と違い、お金に代えがたい大切な命を乗せて走っているのだから、何よりも安全運転で行こうと思う。  
 又、シルバー会員の皆さんとの交流は、交通安全講習会・庭木の剪定講習・公共施設のボランティア活動等々年間行事に参加して、先輩方の意見や健康管理・

また特技など色々楽しい話を聞き、参加して得をしたような気分になりました。これからも元気で出来る限り頑張ってくださいと願っています。  
 (独り言) 歳をとると我がままに成る私です。多分会員の皆様も同じじゃないかと思っています。何もなくて済む方法があれば教えてほしいな？ 何を言ったかわかりませんが。  
 今後ともよろしく願います。



# 会員募集

## シルバー人材センターの会員となり 健康で明るい仲間づくりをしましょう!!



市内にお住まいで満60才以上の健康で働く意欲のある方は  
いつでも登録し会員になれます。《年会費2,000円》

お知り合いの方のご紹介をお待ちしております。  
仲間の方々と楽しく働き地域で活躍しましょう!!

### 編集後記

明けましておめでとございます。  
シルバーしろう第八号ができましたのでお届け  
致します。多くの方々から原稿をお寄せいただき  
まして誠にありがとうございました。  
さて、玄関には「メ飾り」を取付けられた事と  
思います。  
メ飾り(ワラ細工)は「縛う・編む・捻る・組  
む・結ぶ・巻く・束ねる」以外の細工があると伝

えられています。さて、いつからメ飾りはあつた  
のでしょうか?古事記には「天照大神が再び岩屋  
に隠れぬよう(尻久米ナワ)を張ったとあります」。  
又、土佐日記にも「正月に家をナワで囲む」との  
話がありますが細部については不明です。  
本年も健康と安全第一で事故、けがのない一年  
となりますよう、全会員が心を引き締めて頑張り  
ましょう。

### 配分金 確定申告に ついて

会員の皆さんに支払われるシルバー人材セ  
ンターの報酬(配分金等)は所得税法上で  
は雑所得として取り扱われ、次に該当する  
場合には確定申告の必要がありますので、  
確定申告が必要な方は申告してください。

#### ●配分金等の収入だけの場合

年間配分金等の合計が103万円を超える場合

#### ●配分金等の収入の他に年金収入がある場合

(年間配分金額-必要な経費等の控除額65万円)+(公的年金額-公的年金等の  
控除額)>(基礎控除額38万円+扶養控除等の控除額)

※詳細については税務署にご相談ください。

### 事務局だより

#### 就業報告は早め!

就業が終われば、報告書を速やかに提出して下さ  
い。報告がなければ、発注者に請求ができません。  
又、事務処理ができなくなり、場合によっては翌月  
に回さなければならぬことも考えられます。

グループ就業の場合は、一人でも遅れると他の人  
に迷惑を掛けることとなります。報告は自分のため、  
人のため必ず速やかに提出するよう心掛けましょう。  
さらに、単発的な就業の際は発注者の確認印を頂  
きその都度提出してください。

本人の印鑑も忘れないようお願いします。

#### 事務局からのお願い

景気の低迷、適正就業への取組等により事業量の  
減少が続く厳しい運営となっております。

こんな時こそ、会員自らがシルバーを利用するこ  
とを考えてみませんか。

自分たちの生活を取り巻く環境の中で草刈、剪定、  
襖、障子、網戸の張替等シルバーを活用できること  
が沢山あるのではないのでしょうか。自分たちの組織  
を自分たちで盛り上げるため、まず会員自身がシル  
バーを利用する事を心掛けみんで、事業の発展に  
ついてよく考えてシルバーを活用しましょう。